

2024



FROM: KENYA

## 給食が支える子どもたちの学びの場

TFTが支援するケニアの学校で学ぶ子どもたち。学校給食プログラムが始まってから、成績が着実に向上しています。給食があることで通学できるようになった子や、昼食を取るためにお昼休みに家まで戻らずに済むようになった子など、学びの時間を確保する機会が向上しました。さらに先生たちもこの変化に合わせて時間割を調整し、より効果的に学習できる環境を整えています。学校給食は子どもたちの空腹を満たすだけでなく、学びを支え学校全体の成長に欠かせない存在となっています。

2024年9月\*のご寄付により届けられる給食数

**33万8,995**食

(\*最新の集計をお知らせしています)

11

November

Monthly News

 TABLE FOR TWO

# キャンペーンにご参加いただいた中から、一例をご紹介します！



## 国境なきレクリエーション (にほんご!オンライン)

おにぎりアクション期間中は、毎週開催しているオンライン日本語おしゃべり会での記念写真をおにぎりポーズで!いろいろな国の人たちと楽しんでいます♪今年はインドネシアでインドネシア人の冷蔵庫の中身でインドネシア人とおにぎり作り体験をしました。



## ガールスカウト愛知県第90団

スカウトが飯盒炊飯を行い、自分で握ったおにぎりを撮影しました。そして身近な材料で作ったおにぎりストラップを、チラシと共に配ります。市のイベントに、おにぎりパネルで楽しく撮影できるブースを計画中です。投稿を通じて、遠い国の子供達の笑顔を想像して貰えたらいいですね。



## ボーイスカウト水戸5団

おにぎりアクションへのステップとして、日本各地の約120名の仲間たちと一緒に「おにぎりオンライン集会」を実施しました。オイシックス・ラ・大地さんにも参加をしていただき、おにぎりアクションへの理解を深めることができました。ご当地おにぎりビンゴも実施しました!



## 青稜中学校高等学校 SDGs部(国際班)



文化祭特別企画としておにぎりアクションを体験していただきました。個性溢れるおにぎり支援する子どもたちへ想いを込めた温かいおにぎりを作っていただきました。この活動が国際問題を考える契機となればと思います。こうして集まった55枚で275食分届けられる予定です。



# 世界食料デーキャンペーン 2024

10/16は国連が制定した世界食料デー。世界中の人が食べ物や食料問題について考える日です。この記念日に、よりたくさんの方に世界の食の問題を知っていただき、TFTプログラムへご参加いただきたい、そして、よりたくさんの給食をアフリカ、アジアの子どもたちに届けたい、という思いから、TFTでは10月を活動の強化月間としています。



その他のお取り組みはこちらをチェック!

Quick Fact

累計支援給食数  
(2024年9月末時点)

1億834万1,122食

新規ご参加企業・団体

株式会社iCARE